

優先プログラム 1

リスク評価と意識向上



800人の受講者、教師、生徒が参加した研修の実施と、学校での防災教育を促進するための25の教材と教師用の手引きの配布



世界災害共通番号（GLIDE）関連データベース10件の開発

*優先プログラム2、3、4にも貢献

優先プログラム 2, 3, 4

予防と緩和



[気候変動予測を組み込んだ洪水・土砂災害リスク評価のガイドラインと訓練モジュールの開発](#)



1,300人以上のASEAN地方政府職員が受講した、防災に関する一連の研修の実施



ASEAN災害リスクファイナンス・保険プログラムと災害時の被害データベース



800人以上のASEAN加盟国公務員が受講した、防災のための衛星画像活用に関する一連の研修の実施

*優先プログラム5および6にも貢献

優先プログラム 5, 6

準備と対応



[ASEAN緊急災害ロジスティックシステム（DELSA）](#)：

- ・ マレーシアのスバンにある国連人道支援物資備蓄庫（UNHRD）に、ASEAN地域用[救援物資](#)を備蓄
- ・ 2020年12月までにASEAN 7ヶ国・31ヶ所の災害支援活動に DELSA 救援物資を手配
- ・ DELSAの概要説明とAHAセンターによる危機管理トレーニング（ACT）を46名に実施
- ・ 様々な[広報活動](#)を通じた、AADMER、AHAセンター、そしてDELSAについての認知向上



[ASEAN緊急対応評価チーム（ERAT）](#)の変革



2019年12月時点で[AHAセンター エグゼクティブ（ACE）プログラム](#)の6期生合計97名の卒業生を輩出

*優先プログラム8にも貢献

優先プログラム 8

専門知識と技術の活用



統合 ICT インフラとシステムの構築：

- ・ フェーズ1: AHAセンターのICTインフラの構築、およびAHAセンターのICT担当者としてASEAN加盟国公務員の能力向上関連活動
- ・ フェーズ2：AHAセンターとASEAN加盟国の各防災担当局との連結性向上
- ・ フェーズ3：災害復旧バックアップと緊急時対応センター（EOC）のバックアップオフィスの設置
- ・ フェーズ4：クラウドを利用したICTインフラの整備と[2025年以降の災害管理に関するICTロードマップ](#)の作成；90名以上が参加したASEAN災害報告および防災のためのビッグデータ活用に関するワークショップの開催